

10年ぶりに大改訂!

5訂版

大規模災害時、
応援側でも受援側でも
迅速・的確に活動するために

大規模災害における

緊急消防援助隊 ハンドブック

防災行政研究会 編著

内容現在 令和元年10月10日

●B5判 ●176頁 ●定価(本体1,900円+税)

ISBN978-4-8090-2471-9 C3036 ¥1900E

詳細は
こちら!



新たに緊急消防援助隊の担当に着任
された方から隊長クラスのベテランまで
複雑化する緊急消防援助隊の
制度と運用をまるごと理解できる!

リニューアルのポイント

①平成26年、31年の基本計画の 改正を反映

南海トラフ地震・首都直下地震・大型台風・テ
ロ災害等の大規模災害に備えて拡充された、
構成部隊の追加や出動計画の改正等に対応。

②“現行の制度と運用を理解する” ことに重点を置いて、大幅に再構成

参照法令・通知を巻末にまとめて、より分かりや
すい構成に。部隊編成、出動から引揚げまでの
流れに沿って詳しく解説。

第2節 特別な部隊 ■ 11

	を備えたもの、消火中隊(化学消防ポンプ自動車を備えたもの)を中心とし、地 域の実情に応じて特殊装備小隊、後方支援小隊、通信支援小隊及び水上小隊を加え る。
指揮隊の 編成・装 備	特殊災害に関する知見を有し、指揮及び情報の収集伝達・通信等を担当する隊員 4人以上で編成し、情報の収集伝達・通信等を確保可能な設備等及び車両を備え ること。
部隊数	12部隊(平成31年4月1日現在)

部隊ごとに整理・
解説されているか
ら分かりやすい!

4 NBC災害即応部隊

NBC災害即応部隊の任務や編成は、次のとおりである。成
31年3月の基本計画の変更により創設されたものである。

任 務	NBC災害に対し、高度かつ専門的な消防活動を迅速かつ的確に行うこと。 NBC災害即応部隊隊長は、NBC災害即応部隊指揮隊長をもってこれに充て、任 務を遂行するため、NBC災害即応部隊指揮隊を編成する。
部隊の編 成	NBC災害即応部隊指揮隊、毒劇物等対応小隊を中心とし、地域の実情に応じて 後方支援小隊等を加える。
指揮隊の 編成・装 備	NBC災害に関する知見を有し、指揮及び情報の収集伝達・通信等を担当する隊 員3人以上で編成し、情報の収集伝達・通信等を確保可能な設備等及び車両を備え ること。
部隊数	基本計画において令和5年度までに50部隊程度の配備が計画されている。

5 土砂・風水害機動支援部隊

土砂・風水害機動支援部隊の任務や編成は、次のとおりである。この土砂・風水害機動
支援部隊は平成31年3月の基本計画の変更により創設されたものである。

任 務	土砂災害又は風水害に対し、他の都道府県大隊等と連携し、重機等を用いた消防 活動を迅速かつ的確に行うこと。 土砂・風水害機動支援部隊隊長は、原則として代表消防機関の職員である土砂・風 水害機動支援部隊指揮隊長をもってこれに充て、任務を遂行するため、土砂・風水 害機動支援部隊指揮隊を編成する。
部隊の編 成	土砂・風水害機動支援部隊指揮隊、救助小隊(津波・大規模風水害対策車及び救 助工作車を備えたもの)、特殊装備小隊(重機及び重機搬送車、水陸両用車及び搬 送車を備えたもの)、後方支援小隊を中心とし、地域の実情に応じて必要な小隊を 加える。
指揮隊の 編成・装 備	指揮及び情報の収集伝達・通信等を担当する隊員4人以上で編成し、情報の収集 伝達・通信等を確保可能な設備等及び車両を備えること。
部隊数	基本計画において令和5年度までに50部隊程度の配備が計画されている。

新設部隊についても解説!

東京法令出版

現場目線に立った紙面構成で、隊の活動をしっかりサポート!

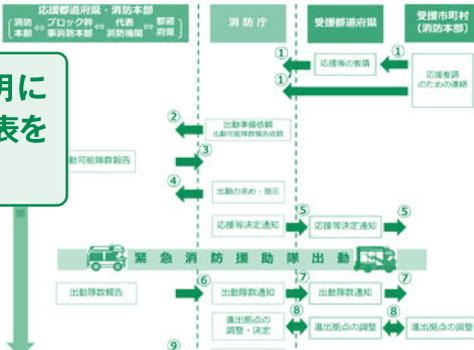
第3章 出動

内容見本

第1節 出動までの流れ

1 全体の流れ

緊急消防援助隊の応援等の要請から出動までの手続を円滑に行うためには、消防庁、受援都道府県（消防本部を含む。）及び応援都道府県（消防本部を含む。）がそれぞれの手続について十分に理解し、密接に連携を図ることが、極めて重要である。
緊急消防援助隊の応援等の要請から出動までの標準的な流れは、図3-1のとおりである。



詳細な説明に加え、図や表を多数掲載!

において、消防機関のヘリコプターが対応する任務が決定すれば、航空指揮本部に任務が割り振られることとなる。

この際、航空機を活用した活動の調整は航空運用調整班を中心に行われるため、航空指揮支援本部から航空運用調整班に航空隊員を派遣し、連絡調整を担うこととしている。

現地合同調整所

指揮者は、災害現場において、自衛隊、警察、海上保安庁、DMAT等関係機関間における情報共有及び活動調整等を行うため、必要に応じて、現地合同調整所を設置することとしている。

現地合同調整所が設置された場合、指揮支援本部長は、都道府県大隊長、統合機動部隊長、NBC災害即応部隊長、土砂・風水害機動支援部隊長、代表消防機関又は代表消防機関代行に属する中隊長の中から必要な者を現地合同調整所の会議に参画させるものとしている。

知識も身につく「KETコラム」でほっと一息。



水害時の破壊消防の根拠は？

平成30年7月豪雨災害において、岡山県倉敷市真備地区は、河川堤防の決壊により約1,200haが浸水、約4,600棟が全壊した。同地区での活動において、民家等のドアや窓ガラスを破壊し、検索救助活動を行ったのだが、皆さんは、緊急時の破壊行為について、災害時と水災時で根拠法令が違つたのをご存じだろうか？

- 火災（水災を除く他の災害を含む。）
根拠法令：消防法第29条
補償費用の負担：市町村
- 水災
根拠法令：水防法第28条
補償費用の負担：水防管理団体（市町村）



目次（抜粋）

第1章 消防の広域応援体制

- 第1節 緊急消防援助隊の概要
- 第2節 消防の広域応援体制の枠組み

第2章 隊編成

- 第1節 基本部隊
- 第2節 特別な部隊

第3章 出動

- 第1節 出動までの流れ
- 第2節 基本的な出動計画
- 第3節 地震時等の出動準備
- 第4節 地震時の迅速出動
- 第5節 特別な出動計画

第4章 部隊運用

- 第1節 応援隊の指揮
- 第2節 消防応援活動調整本部等
- 第3節 部隊移動
- 第4節 活動報告

第5節 部隊の引揚げ

- 第6節 無線運用
- 第7節 主な特殊車両
- 第8節 他機関連携
- 第9節 緊急消防援助隊の更なる強化に向けた取組

第5章 応援計画、受援計画

- 第1節 応援等実施計画
- 第2節 受援計画

第6章 出動経費

- 第1節 経費負担の考え方
- 第2節 長官の指示を受けて出動した場合の国の財政措置
- 第3節 特別交付税による財政措置

第4節 広域消防応援交付金制度

第7章 登録と車両整備

- 第1節 緊急消防援助隊の登録
- 第2節 車両等整備に係る財政支援
- 第3節 無償使用制度

第8章 出動災害と変遷

- 第1節 出動災害一覧
- 第2節 法制化以降の消防組織法及び基本計画の変遷
- 第3節 基本計画の策定と変更

第9章 広域航空消防応援

- 第1節 概要
- 第2節 手続等

第10章 法令・通知

最新情報はここから!

東京法令

検索



東京法令出版公式Twitterアカウント

@tokyo_horei



申込書

5訂版 大規模災害における 緊急消防援助隊ハンドブック 申込部
定価（本体1,900円＋税）（コード7812）

（送料は実費、2部以上はサービス）

貴社の個人情報に関する下記取扱いに同意し、上記のとおり申し込みます。 令和 年 月 日

お取扱者（自署） (TEL - -)

〒 〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇

団体名 部署名 公用 私用

個人情報の取扱いについて 東京法令出版株式会社 個人情報保護管理者 専務取締役
★お客様の個人情報は、契約の履行及び関連製品の案内に利用します。
★本人の同意がある場合は法令に基づく場合を除き、第三者に提供しません。
★利用目的の達成に必要な範囲内で取扱いの一部を委託することがあります。
★本人からの個人情報の利用目的の通知・開示・内容の訂正・追加又は削除・利用の停止・消去の求めに応じます。
★個人情報に関するご照会・お問い合わせ等は、弊社窓口（TEL.026-224-5441、privacy@tokyo-horei.co.jp）までご連絡ください。
★個人情報の提供は任意ですが、提供いただけない場合は、お申込みをお受けできないことがあります。

この申込書は、このままFAXで下記宛にお送りください。

■申込先

東京法令出版 登録受注センター
〒381-0022 長野市大豆島3111

FAX 0120-338-923

TEL 0120-338-272

（携帯電話からもお申込みできます。）

会社 使用 欄	団体コード	<input type="checkbox"/> 納品済	入 力 印 チ ャ ク
	得意先コード	<input type="checkbox"/> 請求済	
在庫	ラベル	<input type="checkbox"/> 領収済	